

雄武中だより

【重点目標】自ら考え行動し、新たな学びに向かう力を高める生徒の育成

学校HP <https://oumu.schoolweb.ne.jp/O120012> →



7 月 号

令和8年7月24日(金)

発行：雄武町立雄武中学校

電話：(0158)-84-2529

目標実現に向け有意義な夏休みを！

雄武町立雄武中学校長 辻 正 樹

1・3年生は74日間、2年生は73日間に及び1学期が終わりました。

今年の夏も暑い日が続いています。エアコンなどを上手に活用していますが、熱中症などの健康管理には引き続き十分な注意が必要です。暑さ対策を行いながら、子どもたちの健やかな学びを保障すべく取り組んでいるところです。保護者の皆様のご理解とご協力、そして地域の皆様の支えにより、ここまで来られたことに深く感謝申し上げます。

さて、6月13日からは、運動部の集大成ともいえる中体連大会が行われました。どの部も子どもたちは必死に戦い、その姿から大きな成長を感じました。試合を終えた多くの子どもたちの声からは、充実感が伝わってきました。「一つでも上の高みを！」と挑んできたこの経験は、確実に子どもたちの心に響くものとなりました。

この4か月の子どものたちの奮闘を振り返ると、その努力と活躍には目を見張るものがあります。夏休み中には、北海道中学校陸上大会（旭川市）、北見地区吹奏楽コンクール（北見市）、北海道中学校卓球大会（札幌市）、北海道中学校剣道大会（留萌市）が行われます。皆さんの健闘を期待しています。

また、地域の教育力を生かした総合的な学習の時間の取組として、1年生は雄武町森林組合の佐々木幸博さんによる「雄武町についての講演会」、雄武町の自然について学ぶ「郷育村訪問」、町内在住の農業、漁業、林業、自然環境保護に関わる方々のお話を聞く「ふるさと調査」を行いました。3年生は雄武町観光協会の方による「雄武町の観光についての講話とPRパンフレットの作成」に取り組みました。2年生の家庭科では、町内の美容師である三浦京子さんと雄武町観光協会の三浦富貴子さんを講師に招き、「和服学習（浴衣の着方）」を実施しました。地域の皆様のお力添えにより、大変有意義な活動となりました。ご協力に感謝申し上げます。

子どもたちは、この4か月間を駆け足で頑張ってきました。長期休業に入り、少しは一息ついてほしいと思います。しかし、新体制になった部活動や、休み明けには期末テストも控えています。規則正しい生活と自主的な学習が求められます。この4か月の成果は、必ず学習にも生かされるはずで、しっかり休み、気持ちを切り替えて頑張してほしいと思います。

また、夏休みは家庭で過ごす時間が多くなります。是非何か一つでも家庭での役割を与えるとともに、普段考えていることや進路・将来について、お子さまの話を聞き、アドバイスしていただければと思います。2学期にみんな元気に、一回り成長して登校してくることを願っています。



2年生和服学習の様子